宮崎県





農福連携



技術支援者育成研修

参加費無料

農福連携技術支援者研修は、

農業者や障がい福祉サービス事業所の農福連携を支援する 農林水産省カリキュラムに基づく専門人材育成研修です。

参加対象

農業・福祉等の幅広い関係者(農福連携に関わっている方、 またこれから関わろうとする方)20名程度

※希望者多数の場合は調整させていただきますので御了承ください。

お申し込み方法

2次元コードをスマートフォンで読み取り、もしくは下記リンクへ進み、 申し込みフォームに必要事項を入力してお申し込みください。

参加申込締切:9月30日(火)

スマートフォンで読み取り! ——



▶パソコンからお申し込みの方はこちらのURLからお進みください

https://forms.gle/E9v7QFReBkyiXDXPA

「お問い合わせ」

株式会社ふくしごと (事務局担当:森山・山崎)

TEL: 092-403-0091 Email: noufuku@fukushigoto.co.jp

〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-20-14

https://fukushigoto.co.jp

(主催)宮崎県農政水産部 農村振興局 担い手農地対策課

研修概要

研修は、農福連携技術支援者として必要不可欠な基礎的・実務的知識をe-Learning教材を用いた座学講義の第1講座、実際の現場に出て必要となる実務的な技法を座学講義・グループワーク・実地研修の第2講座の二部構成で実施します。

ガイダンス

日程 2025年10月14日(火)14:00~15:30

(場所) オンライン (ファシリテーター) 株式会社ふくしごと

第1講座 座学講義 e-learning 動画視聴による研修

● ウェブにてe-learning動画公開 (期間内に各自動画視聴)

動画配信期間 2025年10月14日(火)~11月7日(金)

カリキュラム)はじめに「農福連携をめぐる情勢」

- ①農福連携概論(座学講義)
- ②社会福祉や障がい者雇用・障がい福祉サービス事業等に関すること(4コマ)
- ③農業や農業経営等に関すること(6コマ)

第2講座 座学講義・グループワーク・実地研修

- 障がい福祉サービス事業の運営の実務
 - □曜 2025年12月2日(火)10:00~15:15
 - 場所 就労継続支援A型 CoCoRo事業所・児湯農業改良普及センター(西都市)
 - (講師) 堀川 佳恵(就労継続支援A型CoCoRo事業所/株式会社CoCoRoファーム 代表/農福連携技術支援者)
- 障がい特性に対応した農作業支援技法
 - № 2025年12月3日(水)10:00~15:15
 - 場所 就労継続支援A型ヒカリのアトリエ·児湯農業改良普及センター(西都市)
 - (講師) 沼口 明典(就労継続支援A型ヒカリのアトリエ/株式会社ベジコム 代表)
- 農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法
 - 2025年12月4日(木)9:00~17:00 2025年12月5日(金)9:00~15:10

※本講座終了後、15:30~17:00に修了試験を実施します。

- (場所) 宮崎県立農業大学校農業総合研修センター(高鍋町)
- (講師) 株式会社ふくしごと
- 監修) 山本 俊光 (西日本短期大学 緑地環境学科 准教授/人間・植物関係学会 理事)

過去受講者からの感想

- ・農福連携を実践するにあたっては、やはり農業者と福祉事業所の両者の歩み寄りが何よりも重要なことだと感じました。
- ・実際に聞く、見る、体験することは改めて大切だと感じた。今後も視察等あればぜひ参加したい
- ・福祉事業者の利用者視点、立場に沿った環境整備の意識は農業者側も大いに見習うべきポイントと感じた。
- ・マニュアル化することで働きやすくなるのは、障がい者に限定することなく共通のことだと思った。









